



〒601-8022 京都市南区東九条松田町 6 2

NPO法人日本自立生活センター

「ワークス共同作業所」

TEL (075) 682-3201 FAX (075) 682-3330

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba>

Eメール: saba@mediawars.ne.jp

2007年 3月30日 第1刷 第35号

編集責任者 大崎雅彦

活動スペース「松の間」活用しています！

はやいものでここ松田町に引っ越してから2年が過ぎました。18年度には1階の駐車スペースを改築し、活動スペースとして利用する事により、活動が大きく広がった1年でした。これまで松田町に引っ越してからも、昼食は自分のパソコンの前で、それぞれ、自分のパソコンに向かって食べていました。しかし改築後はみんなの顔を見ながら、全員で食事することが出来るようになりました。不思議なもので、丸い机を囲んで食事をする、所員同士のコミュニケーションがとても活発になり、送迎をキャンセルして作業所が終わって帰り道に焼肉屋さんに寄ったりする所員たちも生まれ、親睦の輪が広がりました。

そうした所員同士の輪は、飲み会にとどまらず、自分達で話し合い、協力しあい、技術を伝達しあって仕事をすすめていく、前向きな1歩につながりました。2007年1月に立ち上がったワークス共同作業所ホームページの中にある、占いのページは、所員みんなが意見を出し合い、それぞれの力を結集して仕上げました。そのページにたくさんの人に来てもらい、広告宣伝収入も生み出したい、売上の向上につなげたいという大きな夢に向かって現在も努力中です。

<http://www15.big.or.jp/~j-works/uranai/>

さらに、その活動スペースを使って、50台のノートパソコンのリニューアル作業、オリジナルカレンダーの作成作業、Tシャツのアイロンプリント、農作物の袋入れ作業など新しい仕事にチャレンジしました。

18年度のこうした活動を4月以降はさらに広げて行きたいと思えます。皆様の暖かいご支援ご協力賜りますようよろしくお願い致します。



ワークス共同作業所職員 藤原久実

年度末に件数が増えるもの

季節はもう年度末、どこの街でも同じかも知れないが、最近あちこちで道路工事をやっている気がする。さほど舗装が悪いとは思えない場所でも、いきなり工事が始まり路面が掘り返されている。「本当はその場所じゃなくて、あっちの方が道がデコボコしてるのに、なんでわざわざこの場所を工事するの？」と思う事がよくある。この工事費用は国民の大切な税金から出しているのだから、もう少し道路の状況を考えて計画を立ててもらいたい。車椅子のままで乗り込めるハンディキャブに乗せてもらっている身としては、路面のデコボコの大きさに比例して揺れ方が倍にも感じられる。多少のデコボコなら車のサスペンションで緩和されるのであるが、それが連続したり、左右に揺られたり、高さがあったりすると、車内では車椅子が浮き上がったたり、身体が揺り動かされて姿勢が崩れそうになったり、頭をぶつけそうになることもある。たださえ気に掛けて運転して下さっている運転手さんに、工事区間の道路を通る時には、速度を緩めてもらったり、出来るだけタイヤで段差を踏まないようによけてもらったり、余計な負担をおかけすることになるのが何とも歯がゆい状況である。道路工事は必要なものであるし、その期間さえ辛抱すれば快適な道路環境が維持される



が、小刻みな道路改修は細かい段差を誘発し、無意味な道路改修は大切な税金の無駄遣いになる。せつかく工事をするのだから、多少は工事期間が増えることに目をつぶっても、二度手間な改修をしなくてもいいような完璧な道路改修をしてもらいたい。

荒木 正幸

障害者自立支援法について

障害者自立支援法が本格的に始まって、早5ヶ月になろうとする。新聞やネットなどで、各市町村で利用料負担軽減をしてほしいという記事を目にすることがある。

自立支援法導入前、政府や厚生労働省は、さほど影響も無いとして利用者側の意見を聞かず、この法案を強行に通した。

でもその結果、利用者負担の増額を理由に、障害者施設を退所したり、サービスの利用を中止した人が増えている。

これを受けて政府は負担軽減のための予算を組むことに決めた。あれ程自信を持って導入前に言っていた事は何だったのかと思う。ダメだったからハイそうですかという簡単なことで、われわれの生活に関する法律を決めてほしくない。

もっと真剣に利用者の声を聞き、政策を進めてほしい。

所員 山中泰紀

ワークスに来て

僕は色々な事を考えています。たとえば町を色々廻ってみたりしたいです。ワークスの中では、もっと積極的になります。発言をはきはき出来るようにします。時々自分でも何を話しているかわからない時があります。それから僕の癖を



なおします。その癖は困ってだれかに話したい時に緊張して髪の毛を掻いてしまいます。普通に人の名前が呼べれば多分僕の癖はなおせると思います。僕の悩みはこれのほかにあります。その悩みは誰かを呼びたいときに、普通の声で言えるようにしたいと思います。

僕は問題を抱えた場合によりますが、人に聞いて解決する時と自分の中で解決できる問題があります。それから聞きたいことがあっても今聞こうか後で聞こうか悩みます。どうしても聞きたいことがあれば、待ってても勇気を出して聞きます。それから人に話す時はなるべく照れくさい所を直します。

所員 鈴木翔太

NAKAJIMAS EYES (星の話)

30年位前のことである。神戸で新聞配達をしていたことがある。冬の寒い時期の新聞配達は厳しい。朝刊は、早朝3時頃から配り始める。前日、天気の良い日朝は冷えこむ。精鋭な寒さである。しかし配り始めると、身体は温もってくる。空を観る余裕もでてくる。そこには、満天の星が輝いている。明けの明星(金星)も西の空に沈みかけながら青く光っている。

冬の大三角形から北斗七星やオリオン座・おおいぬ座・子いぬ座等が見つけられる。オリオン座のペテルギウス、おおいぬ座のシリウス・子いぬ座のプロキシオン等の代表的な星も見つけられる。特にシリウスは、太陽を除いて全天で最も明るい恒星(-1.4等星)で、私が一番好きな星でもある。

地球からシリウスまでの距離は約8.6光年(1光年は・光が1年間かかって進む距離、約9兆4607億km)この星は、昔からよく知られている星である。中国では天狼星と呼ばれているが、その青白い光は禍禍(まがまが)しいものとして兇星とされている。

エジプトでは、この星が夜明け前の東の空に明るく輝き出す頃、雨季になりナイル河が増水する、増水して氾濫する。氾濫が治まると肥沃な土地が残される。その土地が農地として分配される。そんな理由から、エジプトでは一年のサイクルを知らせる大切な星とされ、この星の観測から、シリウス暦というものがつくられた。これによって、一年は365.25日(正確には365.2425日)である、ということが計算された。

アフリカ・マリ共和国のドゴン族のあいだには最初の人類に文化を伝えたのはシリウス星人だった、と伝えられている。



インターネットでシリウスについて調べていると。京都の鞍馬山との関係も出てきた。解説が長いのではしおって紹介しておく。

鞍馬山では、毎年5月に満月祭(ウエサク祭)が執り行われる。そこで「聖歌・魔王尊に祈る」という詩が披露される。少し長いが紹介しておく。

「鞍馬山の満月祭」

ウエサク祭で奉られるのは「魔王尊サナート・クマラ」であることは間違いない。約650万年前、金星から鞍馬山に降臨したと伝えられる神霊だ。

(前略)

われらのおん父 魔王尊

天地の秘密をもちたまう崇高偉大の魔王尊

ちからの神の魔王尊 地軸を傾け磁極をば進化の光魔王

尊おきかえ移し気候をば (中略) 一変したまう魔王尊

その不思議なる おん手には他界の太陽 シリアスの

移る磁極 大地震くだしたまえるみちからの大洪水の

地変をば光の棒ぞ もえさかる まきおこせども大前に

(中略) ひれふす者を助けませ (以下省略)



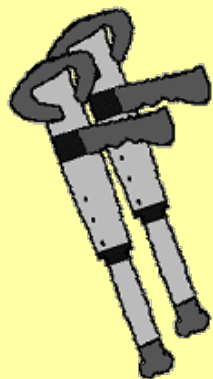
「他界の太陽シリウス」というのは、シリウス星のことだそう。他界の太陽.....夜空で最も明るい星というだけの意味なのか? 「地軸を傾け磁極をおきかえ移し」心身を正さなくてはポールシフト (極点移動) による大天災も辞さないぞ、という人類への警告だそう。

すぐ近くの貴船神社には、舟形石という遺跡があり、そこには星の川を渡って来た神の船が隠されているという伝説もある。また貴船神社の奥の院には、まるで宇宙船を隠したような遺跡もある。

ということで、今年の暖冬といい、雨や雪の少なさといい、このままだと何か良からぬことが起こりそうである。我々は自重しなくてはいけないのではないだろうか。

ワークス所員 中嶋秀人

福祉機器占いサイト開設



今年2月に福祉機器占いサイトを開設いたしました。私どもワークス共同作業所の自信作のサイトです。今日の運勢やラッキーカラーなどが分かります。解りやすい福祉機器の解説もあり、楽しいですよ～。あなたも一度、挑戦してみたいはいかがでしょうか？

ショップやホームページの広告なども掲載することができます。

あなたのお店の宣伝やホームページの宣伝に使ってみませんか？

詳しくは福祉機器占いサイトのホームページへ

<http://www15.big.or.jp/~j-works/uranai/>

所員 河野さつき

卒業します

この3月でワークス共同作業所を卒業させていただくことになりました。

京都での自立生活のスタートと同時に入所しました。あれから3年近い月日が流れたのには正直、びっくりしています。

高校の時に体験した寮生活とは違い全てが新鮮で驚きと不安と戸惑いの連続で

した。ゴミを出すのも年金の管理も初めての体験でした。今までなら親がしてくれていたことを自分するのは貴重な経験でした。

もし、一般就労をしながらの自立生活なら3年近くももたなかったと思います。

生活の維持を最優先にした職員や所員の助言と支えがあったからこそ自己実現が可能になったと感謝しています。4月からは新たな活動を始めたいと準備をしています。

皆様、本当にありがとうございました。

所員 八木俊幸





ワークス共同作業所では、京都市指定
ゴミ袋を販売しております。

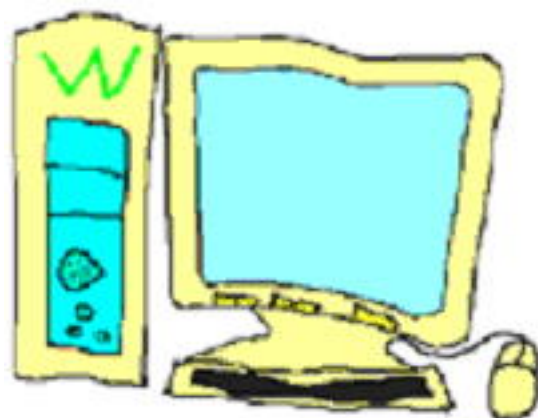
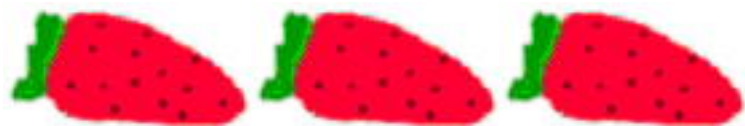
ワークス共同作業所で取り扱っている商品



ワークス共同作業所では個人や会社のホームページ作りや名刺作成・文書入力・Tシャツのデザイン・名簿管理・葉書の印刷作業まで様々な作業を行っております。一般の企業よりも低価格で質の高い製品をお作り致します。詳しくは当作業所までお問い合わせください。

ゴミ袋の販売もしております。





3月21日 松田町界限での第28回京都福祉まつりは
無事終わりました。皆様ご苦労さまでした。

編集後記

BUGの原稿はスムーズに集まった。
合計7人分の原稿だ。内容も読み応えのあるものに出来たつもりである。

～2007年1月から2007年3月までのあしあと～

- 2007年 01月09日 (火) 仕事始めの親睦会
01月13日 (土) 亀岡パソコン教室
01月27日 (土) 亀岡パソコン教室
02月01日 (木) Windows Vista導入
02月10日 (土) 亀岡パソコン教室
02月22日 (木) 府身連パソコン教室、福知山市民総合福祉会館
02月24日 (土) 亀岡パソコン教室
02月28日 (水) 京都府自立支援法以降に関する説明会(京都テルサ)
03月06日 (火) 京都市南部地域特別支援ネットワーク会に参加
03月07日 (水) 京都府身体障害者団体連合会のパソコン初級教室「宇治市編」を行う。宇治市総合福祉センター
03月10日 (土) 亀岡パソコン教室